

TalentX、社員の記憶に眠る人脈を可視化する新機能で リファラル採用の応募率が3倍に伸長

～テクノロジーと認知心理学のアプローチで、社員が自力で知人を思い出すプロセスを脱却～

株式会社 TalentX（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 CEO：鈴木貴史、証券コード：330A、以下「当社」）は、リファラル採用サービス「MyRefer」において、2025年4月1日にリリースした、社員の記憶に眠る人脈をテクノロジーによって呼び起こす新機能「リクルーターレコメンド機能」の活用で、従来比でリファラル採用の応募率が3倍に伸長したことをお知らせします。



The image shows the MyRefer landing page and a mobile app interface. The landing page features a dark background with a network of glowing green lines and dots, representing connectivity. The MyRefer logo, which is a stylized orange and yellow 'i' shape followed by the text 'MyRefer', is prominently displayed. Below the logo, the text '社員の記憶に眠る人脈を可視化する新機能でリファラル採用の応募率が3倍' (New feature to visualize dormant professional networks in employee memory, resulting in a 3x increase in referral recruitment applications) is written in large white font. To the right of the text, there is a smartphone displaying the MyRefer mobile app interface and a laptop displaying the MyRefer web interface. The mobile app screen shows a green button labeled 'お知り合いにこんな方がいませんか?' (Is there anyone you know like this?). The laptop screen shows a similar interface with a 'いいね' (Like) button.

～テクノロジーと認知心理学のアプローチで、社員が自力で知人を思い出すプロセスを脱却～

■記憶に埋もれた人脈へのアクセスがリファラル活性化の鍵に

近年、リファラル採用は日本企業の62.5%※が制度導入され、事業規模問わず新たな採用手法として広く定着し、また、リファラル採用クラウドツールの登場で運用の効率化が進み、従来のアナログ運用から劇的な変化をもたらしています。しかし、社員が適切な知人をすぐに思い出せる仕組みが整っていないことが、リファラル採用の全社浸透のボトルネックとなっており、この解消が求められています。

※出典：TalentX／リファラル採用の実施状況に関する企業規模・業界別統計レポート 2025年版

＜ボトルネックから生じる課題例＞

記憶の偏り：社員が思い出せる知人は直近で関わりのある人に偏る（リコールバイアス）

タイミング不一致 : 募集タイミングですぐに思い出せず、後で思い出してもタイミングが合わなければ
人事へ報告せずに終了する

募集要件の解像度不足：抽象的な募集要件が多く、社員は当てはまる知人がいるのか判断しにくい

■認知心理学を活かした日本初のリファラルブースト機能：「リクルーター recommand機能」の提供価値

この機能は、社員の記憶に埋もれている候補者の人脈を、テクノロジーと認知心理学等で応用されている「メモリーパレス※」という記憶術によって体系的に掘り起こします。これにより、「誰か紹介してくれませんか」といった抽象的な問い合わせに対し、社員が漠然と考え「思いつかない」と答えて終わるアナログ的なりファラル採用から脱却し、潜在的な人脈を最大限に引き出すプロセスへと進化します。

※メモリーパレス：古代ギリシャから伝わる記憶術の一つ。頭の中に馴染みのある場所（宮殿や自宅など）や特徴と記憶したい情報と結びつけることで、必要なときに情報を思い出しやすくなる手法

＜本機能の特徴＞

社員の記憶の糸を手繰り寄せる具体的な質問を自動的に提示し、記憶の底に埋もれていた社員のネットワークを可視化

質問例

「前職でトップクラスの営業成果を出していた同僚はいますか」

「大学同期で今建設業界にいる人はいますか」

「SNS でつながっている SaaS 業界の営業はいますか？」



■本機能の成果（調査結果）

1 紹介できる人脈を可視化／企業には 10 人に 1 人の割合で知人を紹介できる社員がいる

アンケート回答した社員のうち 10.5%が、該当する「知り合いがいる」と回答。これまで把握が難しかった社員人脈を、本機能によって可視化することができました。

2 応募確度を高める／「知り合いがいる」と回答した社員の応募割合が従来比で 3 倍に伸長

「知り合いがいる」と回答した社員のうち 33%が紹介、13%が応募に繋がりました。また、紹介から応募に繋がった割合（紹介～応募の転換率）は本機能を利用していない企業と比べて約 3 倍高いことがわかりました。的確に適性を捉えた紹介が応募に繋がっていると推測されます。

3 タイミング不一致を解消／「今は声がけできない」社員からも応募を創出

社員が紹介できるタイミングの質問に、「今は声がけできない」社員も 2%が応募に繋がることがわかつりました。企業の募集タイミングが合わなくとも、紹介可能な知人がいることを把握することで、その後の募集機会に役立つことがわかりました。

4 企業規模問わず本機能が浸透／MyRefer 利用企業の 7 割以上が採用

従業員 1,000 名以上の大企業から、300 名未満の中小企業まで、規模に関係なく 7 割以上の企業で本機能の利用が浸透しており、社員の紹介行動を普遍的に引き出す仕組みであることが確認できました。

▽調査概要

調査対象：「MyRefer」利用企業

実施時期：2025 年 4 月～11 月

調査内容：「リクルーターレコメンド機能」の実施状況を調査

■MyReferについて

「MyRefer」は、テクノロジーによって業務効率化に留まらず、社員の良好なリファラル体験を創出し、各企業におけるリファラル採用の全社浸透を支援しています。国内初のプラットフォームとしてこれまで導入社数 1,000 社以上、参加社員数 100 万人以上を支援し、その知見やノウハウを機能設計に活用。これにより人事担当者と社員の双方に負担をかけることなくリファラル採用を促進できます。アナログな運用で成果が伸び悩んでいる企業も、本サービスで、リファラル採用を新たなステージへ進むことが可能です。

公式サイト：<https://mytalent.jp/refer/>

■ 株式会社 TalentX について

株式会社 TalentX は、日本初のリファラル採用プラットフォーム「MyRefer」から事業を開始し、AIで採用マーケティングを支援する「MyTalent」、採用プランディングを支援する「MyBrand」など、採用DXプラットフォーム「Myシリーズ」を展開しています。また、テクノロジーのみに留まらず、採用戦略の設計と伴走支援をする戦略RPOサービス、プロフリーランス人事サービス「すごい人事」など、戦略人事の実行支援サービスを提供しています。テクノロジーと戦略、実行支援を掛け合わせることで、企業の採用マーケティングによる変革をリードし、人と組織のポテンシャルを最大限に引き出す社会の実現を目指しています。

【会社概要】

社名：株式会社 TalentX（証券コード：330A）

所在地：〒162-0825 東京都新宿区神楽坂4-8 神楽坂プラザビルG階

代表：代表取締役社長 CEO 鈴木 貴史

設立：2018年5月28日

会社HP：<https://talentx.co.jp>

Myシリーズ サービスサイト：<https://mytalent.jp>